

延長給排気筒セット
FFP-16-4043 (1m延長セット)
FFP-17-4043 (2m延長セット)
取付け説明書

給排気筒を延長して取り付ける場合に使用します。
このセットだけを使う場合は、曲がり配管はできません。
曲がり配管をしなければならない場合は、このセットに別売品を組合わせてご利用ください。
設置場所や方法に応じて、長さは3m以内、曲がりは3箇所まで、延長配管できます。

この部品を使用して給排気筒を取り付けるときは、製品に同梱されている「取扱説明書」・「工事説明書」を必ずお読みいただき、注意事項に従って正しく取り付けてください。

安全のために必ずお守りください

●ここに示した事項は、**警告**、**注意**に区分しています。

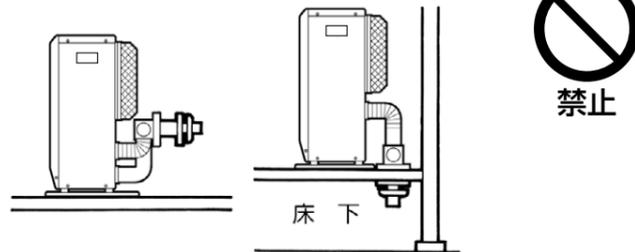
警告	この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●**禁止**マークは「禁止」、**指示**マークは「指示」、**注意**マークは「注意」を表しています。

警告

★屋内給排気及び床下給排気禁止

屋内または床下に排気すると、排ガスが室内に漏れて危険です。
必ず屋外に排気してください。



警告

★給排気筒(管、ホース)外れ危険

給排気筒(管、ホース)が外れたまま使用しないでください。
外れていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。



★給排気筒の延長設置は、販売店または据付業者がおこなってください。

お客様ご自身で給排気筒の延長設置をされ、不備があると火災の原因になります。



★給排気筒の延長設置は火災予防条例の法令の基準を守っておこなってください。



★給排気筒トップは閉そくしない場所に設置

積雪が多いときに給排気筒トップの周りが雪でふさがれない場所に設置してください。
また、板などによる「雪囲い」は給排気の妨げになるのでおやめください。
運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。

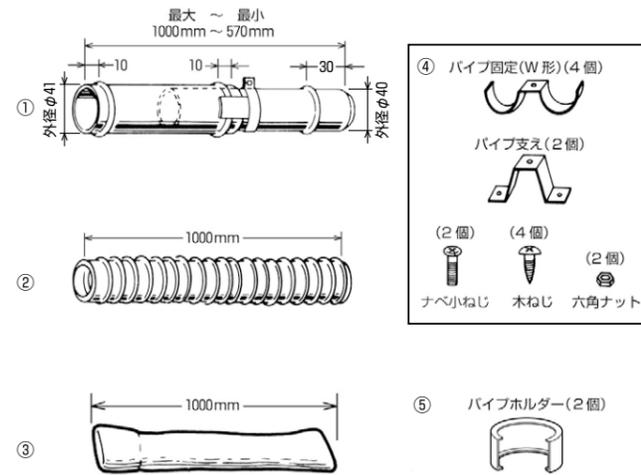


★給排気筒(管、ホース)を確実に接続

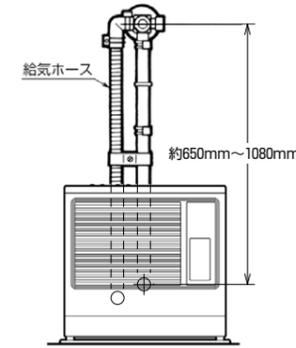
給排気筒(管、ホース)を確実に接続し、しっかりと固定してください。風、振動、衝撃などで外れたりすると運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。



FFP-16-4043 (1m用延長給排気筒セット)

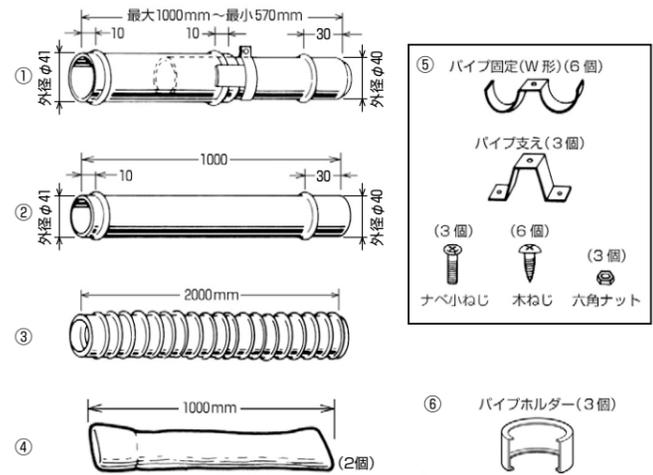


No.	部品名	個数
①	伸縮排気筒(1000) 最大1000mm~最小570mm	1個
②	給気ホース 1000mm	1個
③	断熱カバー 1000mm	1個
④	パイプ支え金具 六角ナット → パイプホルダー ナベ小ねじ → のみで使用する 場合に用いる。 木ねじ → パイプ支え金具を 壁等に取付ける 場合に用いる。	2組
⑤	パイプホルダー	2個

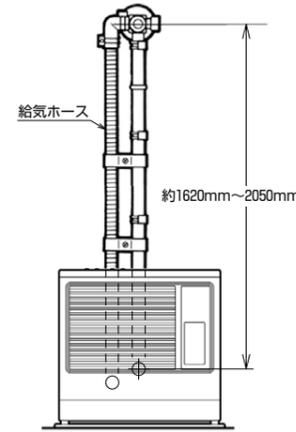


この1m用延長給排気筒セットを、利用することによって、給排気筒トップは、排気筒取付口より、約650~1080mmの間に取り付けることができます。

FFP-17-4043 (2m用延長給排気筒セット)



No.	部品名	個数
①	伸縮排気筒(1000) 最大1000mm~最小570mm	1個
②	延長排気筒(1000)	1個
③	給気ホース 2000mm	1個
④	断熱カバー 1000mm	2個
⑤	パイプ支え金具 六角ナット → パイプホルダ ナベ小ねじ → のみで使用する 場合に用いる。 木ねじ → パイプ支え金具を 壁等に取付ける 場合に用いる。	3組
⑥	パイプホルダー	3個



この2m用延長給排気筒セットを、利用することによって、給排気筒トップは、排気筒取付口より、約1620~2050mmの間に取り付けることができます。

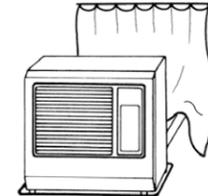
注意

★給排気筒(管、ホース)の点検

据付けが終わったら、もう一度点検してください。
次のような取付けは、危険であったり、不完全燃焼をおこすおそれがあるので、必ず修正してください。



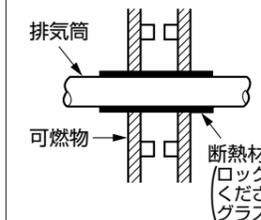
可燃物近接禁止



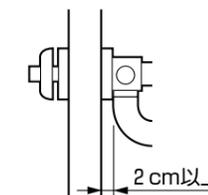
接続部は正しく接続されていること



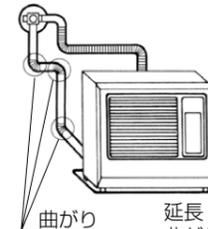
可燃壁貫通・接近のときは断熱



排気筒は壁から離す



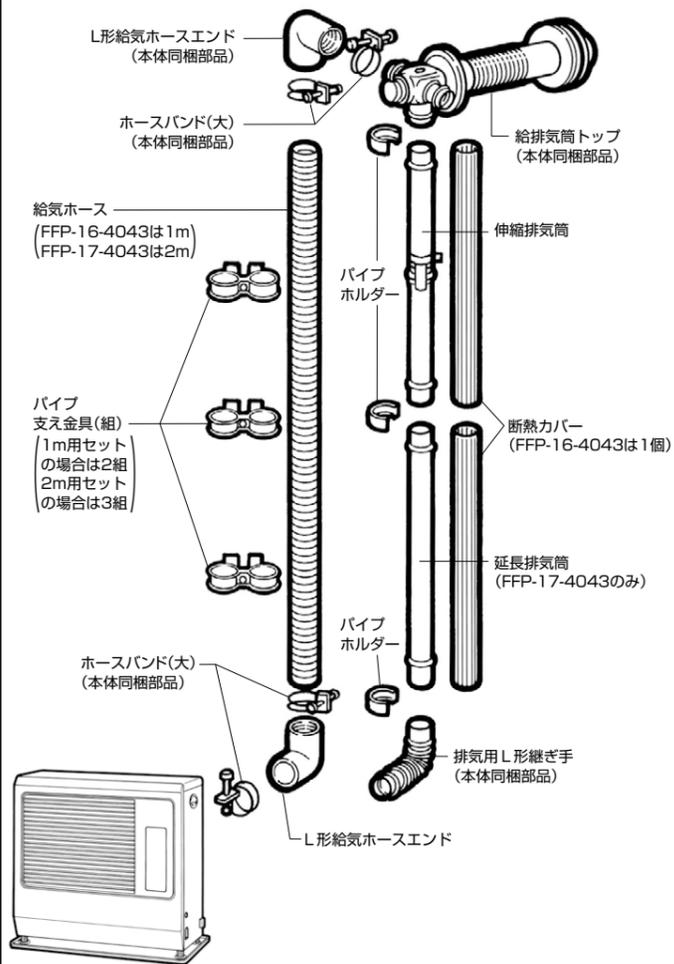
3m3曲がり以下のこと



別売品

●延長排気筒(H-1000-40~H-75-40) A寸法は1000・500・300・200・100・75mmの種類があります。	●排気用L形継ぎ手(H-L-40)
●伸縮排気筒(H-S2000-40~H-S300-40) B寸法は最大長で2000・1000・500・300mmの種類があり、最小長は1070・570・320・220mmです。	●パイプ支え金具(PS-1)
●排気フレキパイプ(H-F300-40,H-F500-40)	●排気用曲り継ぎ手(H-M-40)
●給気ホース(KH-1000,KH-2000)	●給気ホース継ぎ手(KH-4T)
●廊下越え給排気筒トップ(WT-1500-4043)	●断熱カバー(IC-1)
●ウォールトップ延長セット 排気ジョイント ●WE-420(壁厚320~420mm) 給気ジョイント ●WE-520(壁厚420~520mm) ●WE-620(壁厚520~620mm)	●ショートスパーサー(SS-1)

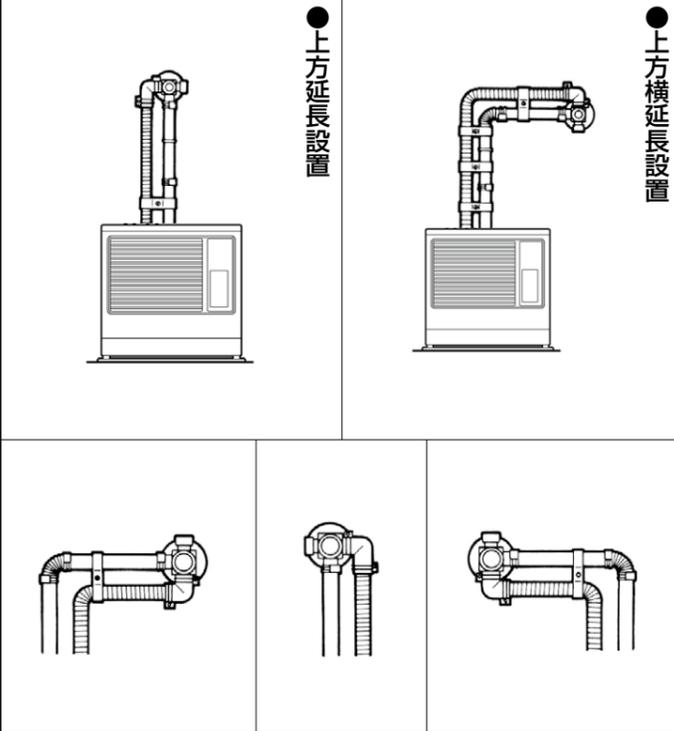
図は2m用延長給排気筒セットの取付説明図です。



※工事に取りかかる前に、セット部品がすべて揃っていることを確認してください。

■延長給排気筒の設置例

●給気ホース・排気筒は、必ず平行に取り付けてください。



■取付け方

①本体の据付け場所及び、給排気筒トップの取り付け位置を決め、給排気筒トップを取り付けてください。

※給排気筒トップの取付け方法は、ストーブに同梱されています。「工事説明書」を参照してください。

②伸縮排気筒の長さを決定し、その長さに合わせて、断熱カバーをはさみで切断してください。

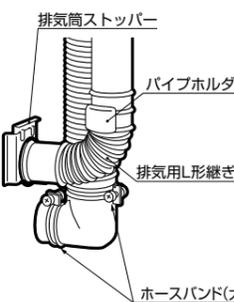
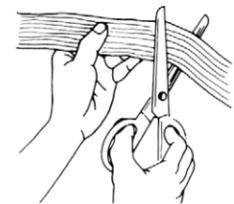
③伸縮排気筒及び延長排気筒を断熱カバーで被覆してください。

④給気ホースの長さを決定し、カッターナイフで切り、切端しをペンチまたはニッパで切りおとしてください。

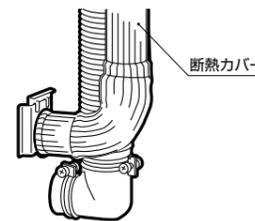
⑤給気ホースの両端にストーブに付属している部品のL形給気ホースエンドを取付け、ホースバンド(大)で固定します。

⑥L形給気ホースエンドをストーブの給気口に接続し、ホースバンドで締付けます。排気口にストーブに付属の排気用L形継ぎ手を取り付けてから伸縮排気筒をストーブ側の排気用L形継ぎ手に取付けます。

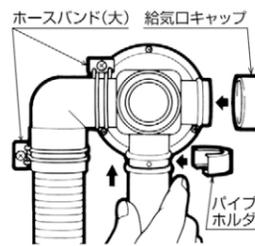
※本体イラストは代表型式です。型式により、取り付け位置は変わります。



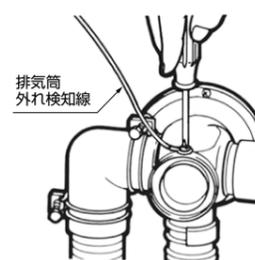
⑦断熱カバーを必ず排気筒の接続口までかぶせてください。



⑧伸縮排気筒を伸縮させながら給排気筒トップの排気側に取り付け、パイプホルダーで固定します。⑤項でセットしたL形給気ホースエンドを給気側に取り付け、ホースバンド(大)(2箇所)で締付けます。



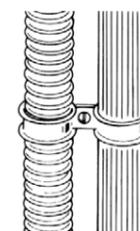
⑨本体背面の排気筒外れ検知線(白色のリード線)をはずして、丸端子を給排気筒のチャンバー室にあるタッピンねじを使用して固定します。



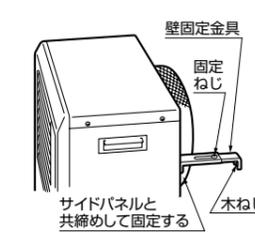
※排気筒外れ検知線を接続しないと、ストーブは燃焼できません。

●給排気筒トップの使用しない給気口に給気口キャップを取り付けます。

⑩給排気筒を、パイプ支え金具で固定してください。



⑪給排気筒の取り付けが完了したら、ストーブ本体を壁固定金具で壁に固定してください。



●壁に固定できない場所では使用しないでください。
●壁の材質により固定方法が異なりますので、「工事説明書」を参照してください。

株式会社 トヨトミ

本社 〒467-0855
名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
フリーコール 0120-104-154
TEL (052)822-1144
FAX (052)822-2742